スティームレター

2020
後半号

この広報誌は、KYOTO STEAM－世界文化交流祭－2020のサポートスタッフが発信する"サポスタ目線"の広報誌です。
今号ではフェスティバル当日の様子や関わったサポスタ・インターンの感想をまとめてお送りします。

#KYOTOSTEAM サポスタ発信インスタ投稿まとめ

[3月16日投稿]
最年少チンパンジーのロジャーに見守られながら、サポートスタッフ・インターンが3/21から始まるプログラム当日の流れなどの説明を受けました！キリンやワオキツネザルたちも「なんだなんだ？？」と気になるご様子！？

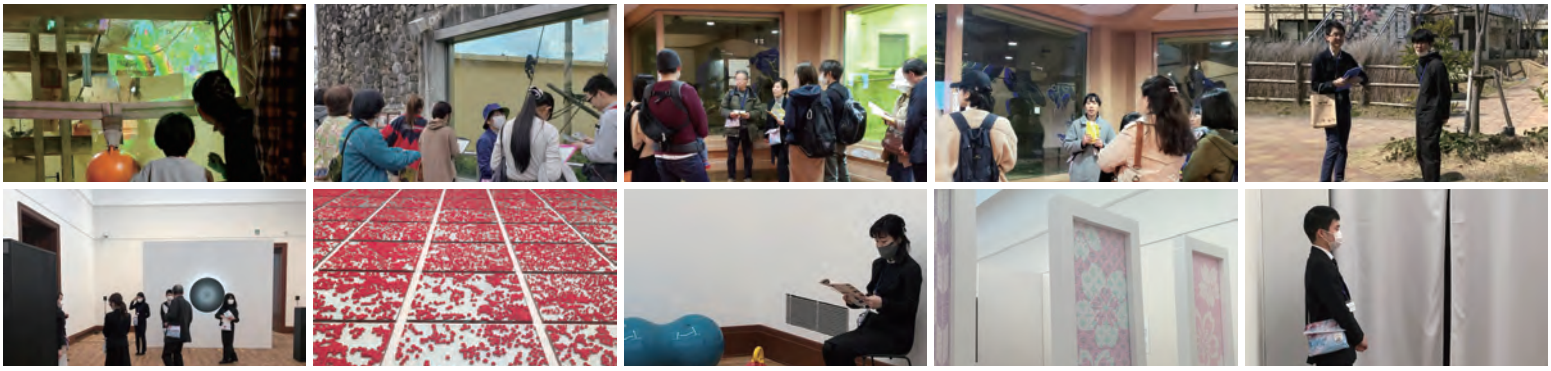
[3月21日投稿]
本日より京都市動物園にて、チンパンジーのプログラムが始まりました！映像を介してチンパンジーと人間がコミュニケーションを取る画期的なプログラムです。今日は天候にも恵まれ、多くの家族連れのお客様に参加していただきました。

[3月20日投稿]
3月19日・20日のプレス・招待者向け内覧会では、サポートスタッフが各展示室で作品監視や来場者のご案内をしました。写真は、3月18日の会場下見の様子です。参加アーティストの皆さんには、サポートスタッフからの率直な質問に対し、丁寧にお答え頂きました。

[3月26日投稿]
今回ご紹介させていただくのは、美術家の森太三さん。コラボレーション企業の太陽工業株式会社は東京ドームの屋根などに使われている"膜"を製造されています。森さんはその製造段階で出た膜の切れ端などを使い、今回作品を作られました。インタビューでは今回のコラボレーションの難しさや、気付かれた企業さんとの共通点など赤裸々に語っていただきました！

[3月23日投稿]
桜の開花も始まっている松尾大社界隈のお稽古場で、新猿楽記のお稽古が進行中です！狂言師さん、ダンサーさん、役者さん、人形遣いさん、様々な分野の方々がおられます。舞台で使用する衣装は、平安時代の装束をモデルに作られたものです。

[3月31日投稿]
華やかなアクロバット、眩いイリュージョン。豪華な衣装の数々は、まるで平安絵巻。ポップでファンキー。時空を超えた「猿楽」エンターテイメントにうっとり。裏を支えるスタッフの方のお仕事や、メイクなどの準備もしっかり拝見できました。すごいなぁの一言です！



フェスティバル当日、各所でサポスタ・インターンが活躍しました!

サポスタ・インターン活動感想

大橋宝さん
サポートスタッフの活動を通して１番嬉しかったことは、「プログラムの紹介をしたお客様に実際にそのプログラムに足を運んでいただけたこと」です。私自身、もともと初対面の方と話すことに苦手意識がありましたが、お客様や他のサポスタさんとお話する中で少しずつ慣れていきました。また、人と関わる楽しさを改めて感じることができ、参加して良かったと思いました！

廣田恭子さん
「アートとサイエンステクノロジーの融合」ってきっとワクワクする事が起こるに違いない！と参加しました。アーティストや企業について調べたり、インタビューに同行させていただいたり、ガイドの練習をしたり、とても楽しく充実していました。本番の活動は動物園のみになってしまい、実際のガイドは上手くいかない事ばかりでしたが、それでも活動を通じていろいろな人たちと出会うことができ、素晴らしい経験ができたと思います。

小原真里さん
アートフェスティバルという場で、アート、サイエンス、テクノロジーを軸に多様な考え方や楽しみ方を生み出せる可能性を感じながら、インターンとして参加したKYOTO STEAM。「京都」という都市が持つポテンシャルを改めて感じられたことは大きな収穫でした。制作補助を担当した「新猿楽記～cirque de kyoto～」では、作品が一から作り上げられていく過程を間近で体感し、臨場感を記事にしていく楽しさを学びました。各種研修や勉強会などでの交流も活気があり、充実していました。

中西真理子さん
対話型鑑賞、ガイド準備のアーティスト・作品・企業の情報収集、慣れないガイドへの挑戦など、新しい体験ができ、ワクワクドキドキできる活動でした。ガイドの組み立ては、材料はあるものの何もないところから作っていき、ボランティアでも"作る"ことでイベントに関われたことがうれしかったです。KYOTO STEAMという場がおもしろかったし、アートにもっと触れていきたいなと思えました。

川原崎ふみさん
活動していく中で、色々な思いを持った人がスタッフとして関わっていることを知り、また刺激を多く受けました。今回はプログラムの大半が中止となってしまい、非常に残念でしたが、その中でも、アーティストインタビューの同行やイベントに参加でき、良い経験ができました。一歩踏み出すことは多少の勇気がいりますが、今回の経験をもとに来年もサポートスタッフとして参加できればと思います。ありがと

田口樹さん
今まで経験したことないようないろいろな体験と、多くの皆さんと協力しながら活動した日々は、とても貴重な時間でした。KYOTO STEAMのフェスティバルとしてははじめてということもあり、そのような場所で試行錯誤できたのも指揮や管理をしてくださった皆様のおかげです。ほんとうにありがとうございました。

参画団体
京都市／京都市立芸術大学／京都市京セラ美術館／京都市動物園／(公財)京都市芸術文化協会／(公財)京都市音楽芸術文化振興財団／(公財)京都高度技術研究所／京都商工会議所／京都経済同友会／日本放送協会京都放送局／京都新聞社／京都岡崎 蔦屋書店

KYOTO STEAM －世界文化交流祭－2020

京都市

文化庁
平成31年度文化庁
文化芸術創造拠点形成事業

KYOTO STEAM－世界文化交流祭－実行委員会
Executive Committee of KYOTO STEAM - International Arts × Science Festival -
〒606-8536 京都市左京区粟田口鳥居町2番地の1(京都市国際交流会館内)
京都市 文化市民局 文化芸術都市推進室 文化芸術企画課
TEL：075-752-2212 FAX：075-752-2233 MAIL：info@kyoto-steam.org
(平日8:45～17:30)

KYOTO STEAM
公式Webサイト
https://kyoto-steam.com/

KYOTO STEAM
公式Twitter
@kyoto_steam

※広報誌に記載の店舗紹介等は、サポートスタッフ及びインターンの個人的な見解であり、KYOTO STEAM -世界文化交流祭-実行委員会及び参画団体等いかなる組織の意見も代弁するものではありません。